

Q 第10款教育費。中学校体育館の空調設備の整備について、さまざまな検討が必要だとこれまで言われてきた。今回予算化されるに当たり、どう検討してきたのか。

A 4種類の方式の費用対効果を検証し、輻射式冷暖房システムを選定。財源は、国の交付金を活用せず、緊急防災・減災事業債などの有利な起債の活用を検討することで予算化した。

議第2号
令和7年度
三条市国民健康保険事業
特別会計予算

Q 国民健康保険事業の財政運営の見直しはどうか。

A 令和9年度までは基金取り崩しにより被保険者負担を抑制できるが、令和10年度以降は国保税率の引き上げの検討が必要と考える。

議第4号
令和7年度
三条市介護保険事業
特別会計予算

Q 介護保険事業の財政運営の見直しはどうか。

A 令和14年度までは基金の活用が可能と見込んでおり、令和7年度は約1億8600万円を取り崩す予定。令和8年度以降は被保険者の負担を急

議第1号 令和7年度三条市
一般会計予算

・一般任用職員報酬について
行政が不安定雇用を進めているという理由で反対とのことだが、これは国の会計年度任用職員制度上の問題で、三条市においては、働き方も多様化する中、本人の意向確認を行い、勤務時間や報酬も職責に配慮したものと納得していると認識しており、賛成すべきである。

・市民総合窓口業務委託事業について
令和6年第4回定例会において、一般会計補正予算、債務負担行為補正として可決された事業であり、予算の内容に反対すべき理由はない。

議第3号 令和7年度三条市
後期高齢者医療特別会計予算

後期高齢者医療制度の廃止を求め、国の制度そのものに反対しているが、議論すべき予算の内容に反対すべき理由はない。

議第15号 三条市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

議第16号 三条市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について

市長・副市長と教育長の給料月額、市

激に変動させないよう努める。

議第8号
令和6年度
三条市一般会計補正予算

Q 令和6年度の職員の普通退職の要因と対策を伺う。

A 普通退職は27人。新規採用職員やパートタイム職員で補充している。要因は、個別の事情。転職市場が活性化する中でも選ばれる職場となるよう、意欲を高める取り組みや職場環境の整備を進める。

議第24号
令和6年度
三条市一般会計補正予算

Q 国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金770万円を活用し、介護サービス事業者に対して防災体制強化のために行う認知症対応型共同生活介護施設の改修に要する経費について交付金を交付するとの説明である。提案が定例会最終日となるまでの経過はどうか。また、対象の施設、改修の内容、今後のスケジュールはどうなっているのか。

A 昨年12月に交付金の2次募集があり、けあびジョンホーム三条（グループホーム）が応募した。3月12日に内示が出たため、今回の提案となった。改修の内容は、防災体制の強化として

議会議員の議員報酬を一律1.5%引き上げる条例の一部改正であり、三条市特別職報酬等審議会から三条市長への答申に基づいたものである。この間、議会においても「議員報酬の額が妥当であるか審議する三条市特別職報酬等審議会の領域に議会が踏み込んではいけないことは当然である」との議論があり、反対者もそれに賛成している。これらの議案は、答申を尊重し、賛成すべきである。

討論 自由クラブ

すべての提出議案について

【賛成】

議第1号、議第3号、議第15号、議第16号に対する反対討論があったが、いずれも反対理由には当たらず、賛成すべきものである。

当市の財政は、ふるさと三条応援寄附金により財政調整基金残高が過去最高水準に達した一方、物価高騰による経常経費の増加や人事院勧告等に伴う人件費の増加により極めて厳しい状況にある。令和7年度当初予算案の編成においては、それらの増加分を確実に反映するとともに、事務事業の見直しなどによる歳出削減や財源確保を通じた経費の増加抑制に努めるといった、並々ならぬ苦労があったと拝察する。

厳しい状況下にあっても、一般会計予算の総額は51.9億8300万円、対

LPガス式の非常用自家発電設備を設置するもの。可決後速やかに請負業者を選定し、6月上旬の完成を目指す。

討論 TOURON

議案に対して
意見を主張します。

討論 日本共産党議員団

議第1号、議第3号、議第15号、議第16号について

【反対】

議第1号 令和7年度三条市
一般会計予算

・一般任用職員報酬について
行政が率先して不安定雇用を進めるもので、地域経済への影響も大きいことから反対。

・市民窓口課の一部業務の民間委託について
市民窓口課は、戸籍や住民登録等の高度な個人情報を取り扱う部署である。個人情報漏えい、流出が頻繁に起き、大きな社会問題にもなっている。民間委託とした場合、受託事業者の労働

前年度比3.8%増となっており、市民のため、市政全般に目を配った積極的な予算編成となっている。

三条市は、5月に合併20周年を迎える。合併当時、少子高齢化、人口減少がここまで進むとは想像し得なかったのではないかと。さまざまな課題が立ち回ってきたかと思うが、三条市がさらに成長するための好機と捉え、また、この好機を逃さぬよう、市長自らがちゅうちよなく決断を下し、積極果敢に市政運営に当たることを願い、滝沢市政2期目最初の当初予算案をはじめとするすべての提出議案に賛成する。

マイエスエム
一般質問
Q & A
3月定例会


西川重則議員の質問

いい湯らていのリニューアル
事業について

Q 現在、コロナ禍の影響を受け、経営支援金として令和元年より6年間で1億円を超える支援金が交付されている。このような中、八十里越の開通に合わせてとは言え、巨額の公的資金を

者が、市職員に判断を仰いだり、市の判断を申請者に伝達したりすると、指揮命令行為となり、労働者派遣法に抵触する恐れがある。実際、労働者派遣法違反で東京労働局による是正指導が行われた足立区の事例もある。市民窓口課の業務は民間委託に適さないと考えるため反対。

議第3号 令和7年度三条市
後期高齢者医療特別会計予算

75歳以上の高齢者を別枠の医療保険に追い込み、負担増と差別を押し付ける制度である。制度の廃止を求める立場から反対。

議第15号 三条市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

議第16号 三条市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について

報酬等の引き上げは、3年連続である。物価高騰の影響等により、地場産業や農業の先行きは不透明で、市の財政状況も厳しい中、市民感情として容認できず反対。

討論 清風会

すべての提出議案について

【賛成】

投入するという発想はいかななものか。

A 八十里越開通を機に下田地域を新潟県の新しい玄関口として位置付け、必要ならリニューアルを行うことはいい湯らていの設置目的に合致する。必ずしも建物の改修だけではなく、建て替えもリニューアルの範疇であると捉えている。

人口減少社会と小中学校の統廃合について

Q 合併により行政区界が取り払われているが、教育委員会は学園制学区を議論の前提にし、諮問したと考えるのがいいか。

A これまで進めてきた学園制について、教育委員会が誘導しなくとも、検討委員も同じ認識を持っていたと捉えている。

未来の学校検討委員会提言書について

Q 検討委員会は学区ごとに意見を集約した。その結果、本来、人口減少社会問題と学校の関係について議論するところが、当面する下田中学校区内の統廃合問題に対する提言書となったと考えるのがいいか。

A 検討委員会の結果として、まずは下田地域で考えていこうという自